

落書き・貼り紙防止塗装仕様

大村塗料(株)

工 程	塗 料 名	塗り回数	膜厚 (μm)	標準塗布量 ($\text{Kg}/\text{m}^2/\text{回}$)	塗り重ね 乾燥時間 (23°C)	希釈剤	希釈率	塗装方法
下地調整	ごみ、錆、砂塵、油分などの付着物をワイヤーブラシ、皮すき、サンドペーパー、ウェスなどで除去し、必要に応じて高圧水洗を実施した後、乾燥した清浄な面とする。							
下塗り	OCクリヤーNo. 100	1~2	約 $20\mu\text{m}$	0.1	2時間~24時間	専用シンナー (100系シンナー)	60~90	ウールローラー 刷毛 スプレー
上塗り	OCクリヤーNo. 300	1	約 $5\mu\text{m}$	0.04	塗り重ね不可	専用シンナー (300系シンナー)	100~120	専用ローラー 刷毛 スプレー
注意事項	<p>1. OCクリヤーNo. 100を塗布後、2時間~24時間以内にOCクリヤーNo. 300を塗布して下さい。 間隔をあけすぎるとOCクリヤーNo. 300の密着が悪くなる場合があります。</p> <p>2. OCクリヤーNo. 300はウェット状態で仕上げして下さい。塗膜が乾くと塗料が付着しません。</p> <p>3. OCクリヤーNo. 300を塗装する際、刷毛、ローラーは使い捨てにして下さい。スプレーガンは他の塗料との併用は避け、専用にして下さい。</p> <p>4. OCクリヤーNo. 300のスプレーミスト等が他の製品などに付着するとハジキの原因になります。養生シート等で付着防止対策を行って下さい。</p> <p>5. 可使時間(ポットライフ)は、ラップ等の保護により約3時間です($20^\circ\text{C}\cdot 60\%RH$)。硬化は温度が高いほど、また、初期粘度が高いほど加速されます。硬化剤混合後は反応が徐々に進行しますので混合した塗料はその日の内に使い切して下さい。</p> <p>6. 外気温5°C以下、高湿度($90\%RH$以上)の状況下での施工は控えて下さい。 (外気温5°C以下の場合、硬化が十分に進行しません。また、高湿度の状況下では塗膜に水蒸気が結露し不具合を生じることがあります。)</p> <p>(※1)配合について OCクリヤーNo. 100のシンナーの配合量は塗布手段の違いで適宜調整します。シンナー量を多くして塗布することで膜厚を薄くできます。求められる塗膜性能と外観の状態を調整して下さい。 OCクリヤーNo. 300の場合、シンナーは必ず100%以上120%以下の量を添加して下さい。120%添加で、1回塗布することで約5ミクロンの塗膜になります。OCクリヤーNo. 300は厚く塗布するとヒビが入ることがありますのでご注意ください。</p> <p>(※2)塗料の保管について 火気の無い所、高温にならない場所に保管して下さい。これらの塗料は通常の取り扱いにおいては安定しています。</p>							

塗料の準備

①OCクリヤー(カラー)No.100

- 1)主剤に硬化剤をゆっくりと少しずつ滴下してください。
- 2)主剤90に対し硬化剤10の重量比は正しく計量し必ず守ってください。
- 3)上記2)でできた主剤+硬化剤の溶液にシンナーを少しずつ滴下し約60%(主剤+硬化剤の重量に対し)まで希釈してください。
- 4)上記3)でできた溶液を十分に攪拌してください。(スパチナ等棒状のものを使用し約20秒以上)
- 5)攪拌後粘度を確認する。気温が低い時等で粘度が高く塗りにくい時は更にシンナーを追加し希釈してください。
(最大投入量は最初の投入量の半分)
- 6)その後ローラーバケツ等に移し ローラーに塗料を均等に浸み込ませ塗装開始してください。
スプレーの時はスプレーのカップに塗料を入れ塗装開始してください。
- 7)上記注意事項確認の上塗装願います。

②OCクリヤーNo.300

- 1)主剤に硬化剤をゆっくりと少しずつ滴下してください。
- 2)主剤100に対し硬化剤10の重量比は正しく計量し必ず守ってください。
- 3)上記2)でできた主剤+硬化剤の溶液にシンナーを少しずつ滴下し約100%(主剤+硬化剤の重量に対し)まで希釈してください。
この時出来るだけ少量ずつの塗料を混合してください。(カップガンのカップ半分程度が好ましい)
- 4)上記3)でできた溶液を十分に攪拌してください。(スパチナ等棒状のものを使用し約20秒以上)
- 5)攪拌後粘度を確認する。気温が低い時等で粘度が高く塗りにくい時は更にシンナーを追加し希釈してください。
(最大投入量は最初の投入量の20%)
- 6)その後ローラーバケツ等に移し ローラーに塗料を均等に浸み込ませ塗装開始してください。
ローラーは薄く均等に塗りやすいローラーを使用してください。
スプレーの時はスプレーのカップに塗料を入れ塗装開始してください。
(塗り重ねは出来るだけ避け 1回の塗布で完了してください。)
- 7)上記注意事項確認の上塗装願います。